

(一社)北海道商工会議所連合会
中小企業景況調査報告書

・調査対象期間 : 2026年4～6月期 実績
2026年7～9月期 見通し
・回答数 : 342社
・発行日 : 2026年 7月15日

今期業況・来期見通し

緩やかな回復に足踏みがみられる。先行きは、中東情勢の影響が表面化してきており、物価上昇や石油関連製品の供給不安などを背景に、不確実性が高まっている。

■主なコメント

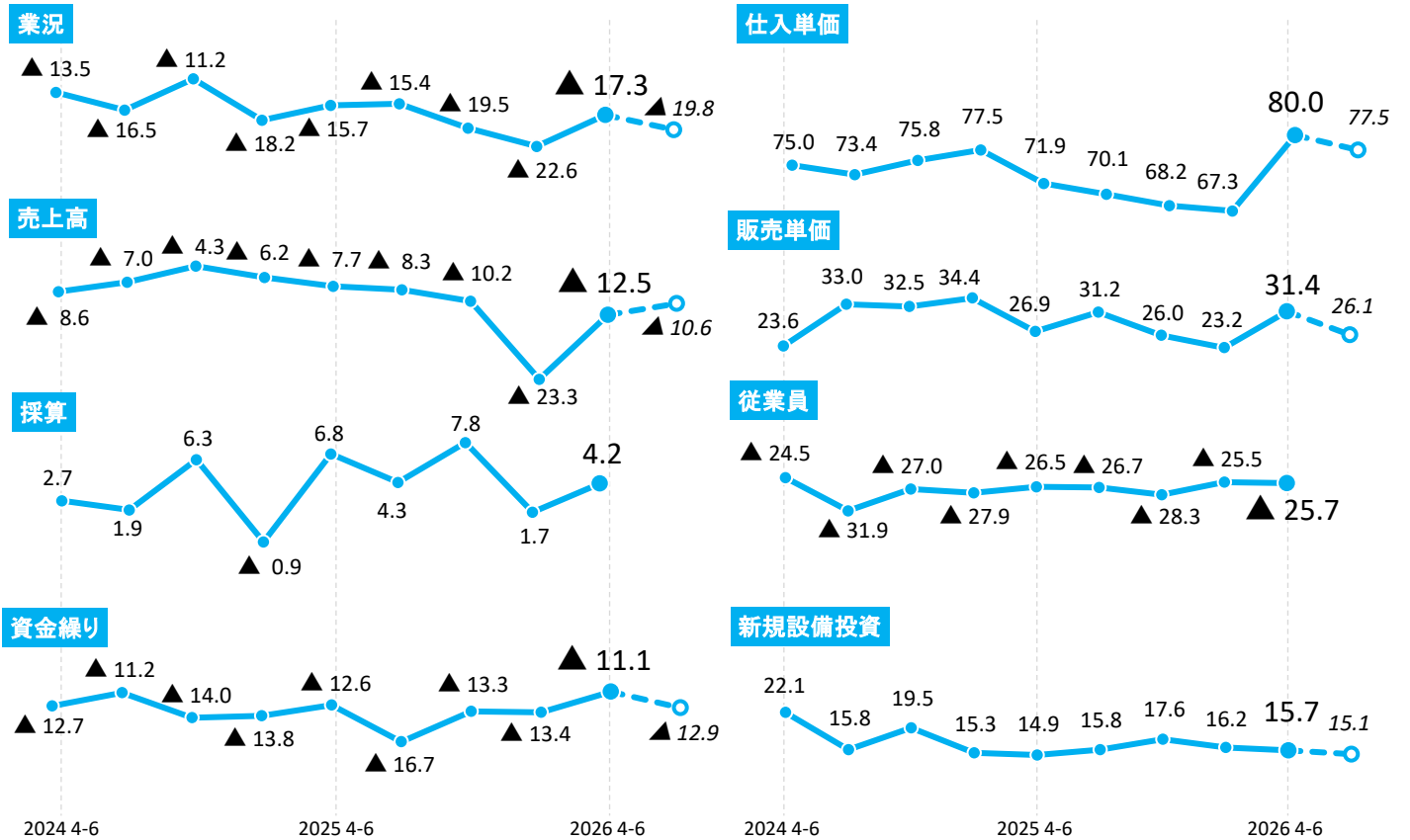
- ・ナフサの供給不足問題で包装材の値上げが始まっている。また、供給制限の影響もあり、新商品の投入が難しく先行きが見通せない。(食品製造業)
- ・ナフサショックにより、資材不足や納期未定といった現場への影響が深刻化。特に、断熱材・ユニットバス・塗料・接着剤・配管材などの住宅建築に欠かせない資材で影響が出ており、工程遅延が生じている。(建築業)
- ・今年度、平均11%の賃上げを実施。人材確保・定着のためには賃上げが不可欠な状況だが、一方で社会保険料等の法定福利費の負担増も大きく、中小企業にとっては継続的な賃上げを行う上で大きな課題となっている。(ソフトウェア業)

■全産業D・I

	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3	2026 4-6	2026 7-9(見通)
業況(前年同期比)	▲ 13.5	▲ 16.5	▲ 11.2	▲ 18.2	▲ 15.7	▲ 15.4	▲ 19.5	▲ 22.6	▲ 17.3	▲ 19.8
売上高(前年同期比)	▲ 8.6	▲ 7.0	▲ 4.3	▲ 6.2	▲ 7.7	▲ 8.3	▲ 10.2	▲ 23.3	▲ 12.5	▲ 10.6
採算(今期の経常損益)	2.7	1.9	6.3	▲ 0.9	6.8	4.3	7.8	1.7	4.2	-
資金繰り(前年同期比)	▲ 12.7	▲ 11.2	▲ 14.0	▲ 13.8	▲ 12.6	▲ 16.7	▲ 13.3	▲ 13.4	▲ 11.1	▲ 12.9
仕入単価(前年同期比)	75.0	73.4	75.8	77.5	71.9	70.1	68.2	67.3	80.0	77.5
販売単価(前年同期比)	23.6	33.0	32.5	34.4	26.9	31.2	26.0	23.2	31.4	26.1
従業員(今期の過不足)	▲ 24.5	▲ 31.9	▲ 27.0	▲ 27.9	▲ 26.5	▲ 26.7	▲ 28.3	▲ 25.5	▲ 25.7	-
新規設備投資した割合	22.1	15.8	19.5	15.3	14.9	15.8	17.6	16.2	15.7	15.1

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。

○ 来期見通



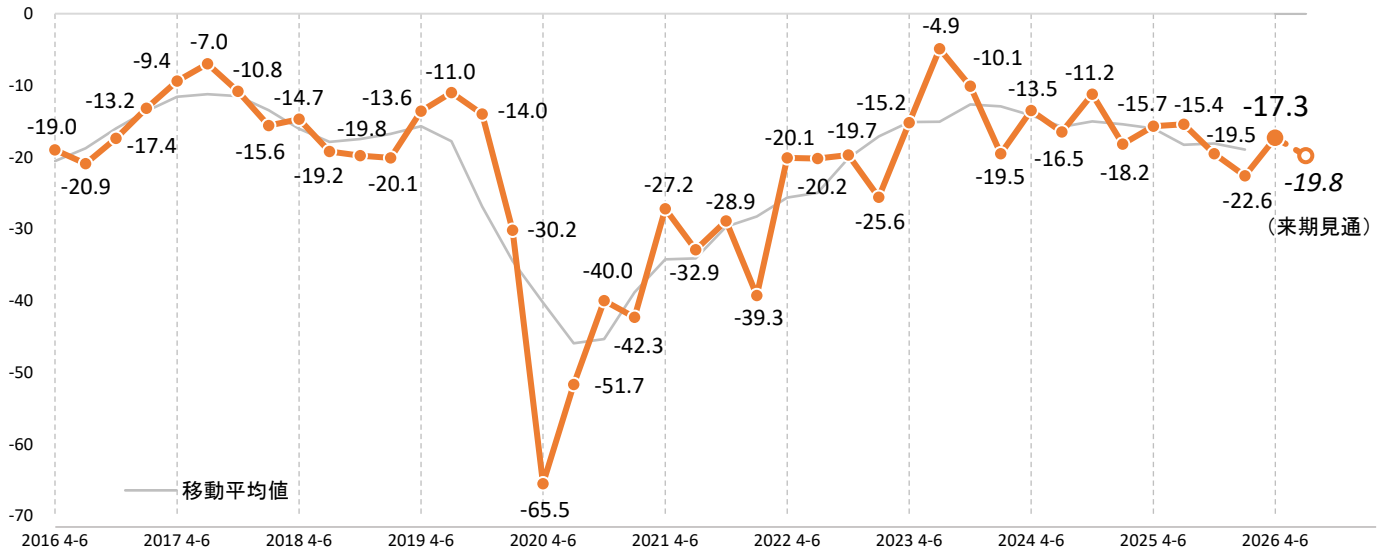
I. 業 況

1. 今期

前年同期比

(2025年4～6月期の水準と比較した今期の業況)

全業種平均D・I 《好転－悪化》



業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 17.3	10.8%	61.1%	28.1%	▲ 22.6
製造	▲ 31.6	3.5%	61.4%	35.1%	▲ 35.2
建設	▲ 13.1	13.0%	60.9%	26.1%	▲ 20.0
卸売	▲ 16.4	12.7%	58.2%	29.1%	▲ 22.2
小売	▲ 17.9	14.9%	52.3%	32.8%	▲ 19.4
サービス	▲ 7.7	9.9%	72.5%	17.6%	▲ 16.3

■好転 □不変 ■悪化

前期比

(2026年1～3月期の水準と比較した今期の業況)

業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 15.5	12.3%	59.9%	27.8%	▲ 19.6
製造	▲ 24.5	12.3%	50.9%	36.8%	▲ 38.2
建設	▲ 11.6	13.0%	62.4%	24.6%	▲ 11.4
卸売	▲ 11.5	13.5%	61.5%	25.0%	▲ 14.8
小売	▲ 15.2	13.6%	57.6%	28.8%	▲ 15.0
サービス	▲ 14.8	9.1%	67.0%	23.9%	▲ 18.3

■好転 □不変 ■悪化

今期の水準

(2026年4～6月期の水準)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 22.5	11.8%	53.9%		34.3%	▲ 24.0
製造	▲ 35.6	6.8%	50.8%		42.4%	▲ 35.7
建設	▲ 14.5	15.9%	53.7%		30.4%	▲ 15.7
卸売	▲ 14.5	16.4%	52.7%		30.9%	▲ 27.8
小売	▲ 32.3	10.8%	46.1%		43.1%	▲ 19.4
サービス	▲ 15.7	9.0%	66.3%		24.7%	▲ 21.5

■ 良い □ ふつう ■ 悪い

2. 来期

前年同期比

(2025年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 19.8	10.1%	60.0%		29.9%	▲ 8.9
製造	▲ 29.3	6.9%	56.9%		36.2%	▲ 20.0
建設	▲ 17.9	9.0%	64.1%		26.9%	▲ 5.8
卸売	▲ 20.4	11.1%	57.4%		31.5%	▲ 7.4
小売	▲ 22.4	10.4%	56.8%		32.8%	▲ 3.0
サービス	▲ 8.8	13.2%	64.8%		22.0%	▲ 8.4

■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

今期比

(2026年4～6月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 13.4	11.7%	63.2%		25.1%	▲ 3.7
製造	▲ 20.0	7.3%	65.4%		27.3%	▲ 18.5
建設	▲ 20.3	9.4%	60.9%		29.7%	▲ 9.4
卸売	▲ 5.8	19.2%	55.8%		25.0%	5.6
小売	▲ 15.1	9.1%	66.7%		24.2%	5.0
サービス	▲ 6.0	13.3%	67.4%		19.3%	▲ 1.2

■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

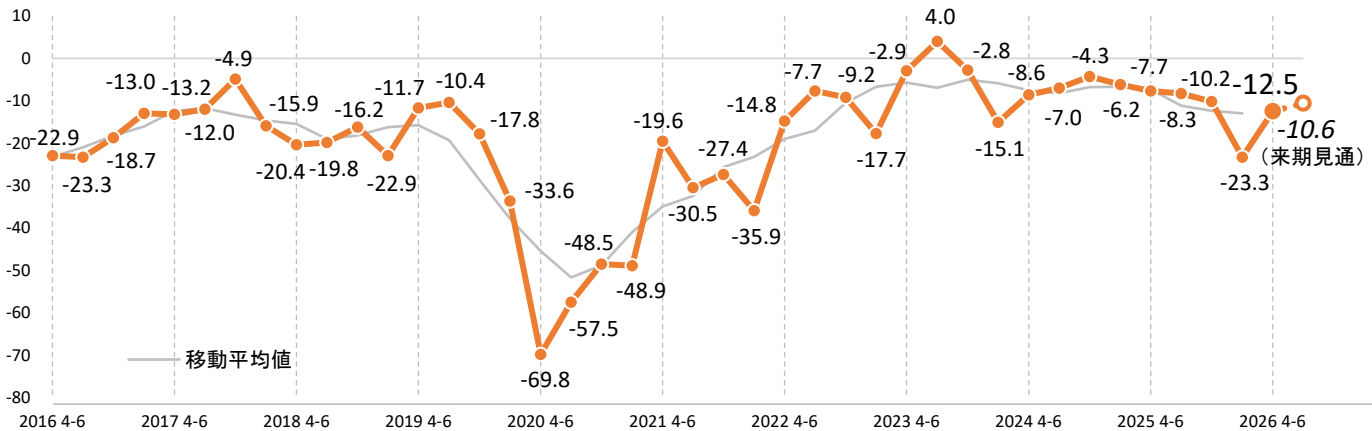
Ⅱ. 売上高

1. 今期

前年同期比

(2025年4～6月期の水準と比較した今期の売上高)

全業種平均D・I ≪増加－減少≫



業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 12.5	22.4%	42.7%		34.9%	▲ 23.3
製造	▲ 10.2	23.7%	42.4%		33.9%	▲ 33.9
建設	▲ 28.0	17.6%	36.8%		45.6%	▲ 31.4
卸売	▲ 3.6	29.1%	38.2%		32.7%	▲ 32.1
小売	▲ 16.2	20.6%	42.6%		36.8%	▲ 4.4
サービス	▲ 4.4	20.9%	53.8%		25.3%	▲ 14.3

■増加 □不変 ■減少

前期比

(2026年1～3月期の水準と比較した今期の売上高)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 4.2	29.0%	37.8%		33.2%	▲ 27.7
製造	▲ 6.9	31.0%	31.1%		37.9%	▲ 37.5
建設	▲ 22.1	19.1%	39.7%		41.2%	▲ 21.4
卸売	0.0	32.7%	34.6%		32.7%	▲ 37.7
小売	5.9	32.4%	41.1%		26.5%	▲ 23.9
サービス	2.2	29.7%	42.8%		27.5%	▲ 18.3

■増加 □不変 ■減少

2. 来期

前年同期比

(2025年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)

業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 10.6	20.2%	49.0%		30.8%	▲ 7.5
製造	▲ 10.2	18.6%	52.6%		28.8%	▲ 12.5
建設	▲ 7.5	20.9%	50.7%		28.4%	▲ 13.0
卸売	▲ 18.2	21.8%	38.2%		40.0%	▲ 5.8
小売	▲ 19.2	13.2%	54.4%		32.4%	0.0
サービス	2.2	26.4%	49.4%		24.2%	▲ 6.2

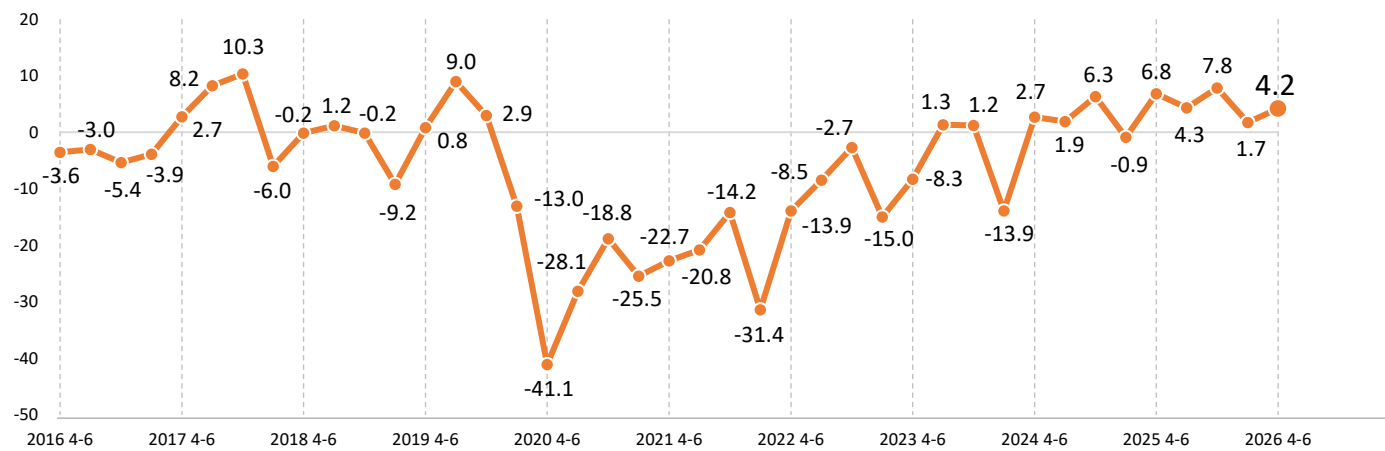
■増加 □不変 ■減少

Ⅲ. 採算(経常利益)

1. 今期

今期の水準	(2026年4～6月期の水準)
-------	-----------------

全業種平均D・I ≪ 黒字－赤字 ≫



業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	4.2	26.3%	51.6%	22.1%	1.7
製造	▲ 11.8	15.3%	57.6%	27.1%	▲ 21.9
建設	14.5	29.0%	56.5%	14.5%	15.7
卸売	23.7	38.2%	47.3%	14.5%	7.4
小売	▲ 7.6	26.2%	40.0%	33.8%	0.0
サービス	2.2	22.7%	56.8%	20.5%	7.1

■ 黒字 □ 収支トントン ■ 赤字

前年同期比	(2025年4～6月期の水準と比較した今期の採算)
-------	---------------------------

業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 22.6	11.8%	53.8%	34.4%	▲ 23.5
製造	▲ 39.7	8.6%	43.1%	48.3%	▲ 32.7
建設	▲ 26.1	11.6%	50.7%	37.7%	▲ 21.8
卸売	▲ 20.0	12.7%	54.6%	32.7%	▲ 27.7
小売	▲ 16.4	14.9%	53.8%	31.3%	▲ 16.6
サービス	▲ 11.0	11.0%	67.0%	22.0%	▲ 18.4

■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

2. 来期

前年同期比	(2025年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)
-------	----------------------------

業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 22.2	10.4%	57.0%	32.6%	▲ 13.9
製造	▲ 34.5	6.9%	51.7%	41.4%	▲ 26.4
建設	▲ 25.0	7.4%	60.2%	32.4%	▲ 11.6
卸売	▲ 16.4	14.5%	54.6%	30.9%	▲ 13.0
小売	▲ 19.4	11.9%	56.8%	31.3%	▲ 6.0
サービス	▲ 15.8	11.2%	61.8%	27.0%	▲ 12.4

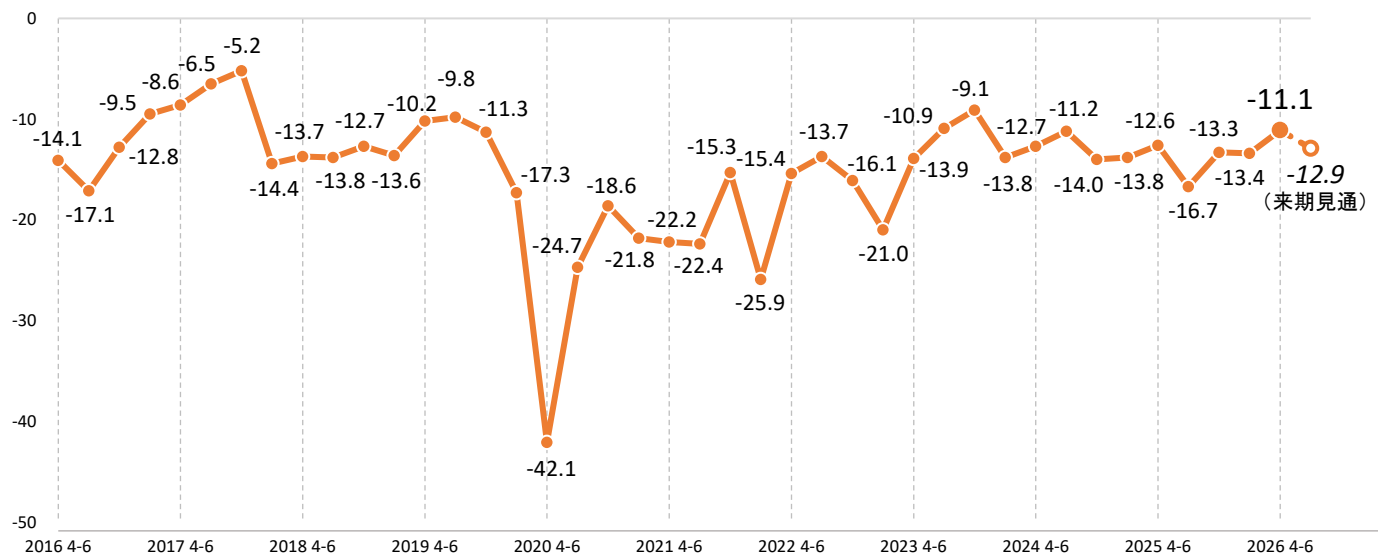
■ 好転 □ 不変 ■ 悪化

IV. 資金繰り

1. 今期

前年同期比

(2025年4～6月期の水準と比較した今期の資金繰り)



業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 11.1	6.6%		75.7%	17.7%	▲ 13.4
製造	▲ 16.7	0.0%		83.3%	16.7%	▲ 25.5
建設	▲ 10.2	10.1%		69.6%	20.3%	▲ 5.8
卸売	▲ 9.2	5.6%		79.6%	14.8%	▲ 13.4
小売	▲ 15.0	10.4%		64.2%	25.4%	▲ 16.9
サービス	▲ 4.6	6.8%		81.8%	11.4%	▲ 5.4

■好転 □不変 ■悪化

2. 来期

前年同期比

(2025年7～9月期の水準と比較した来期の見通し)

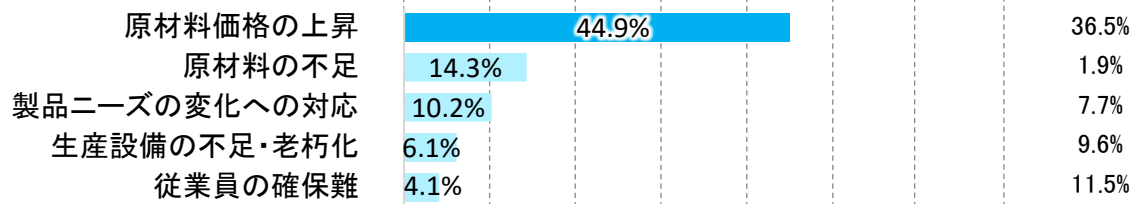
業種別D・I値

	今回	内訳				前回
全業種	▲ 12.9	5.5%		76.1%	18.4%	▲ 12.5
製造	▲ 21.4	0.0%		78.6%	21.4%	▲ 18.5
建設	▲ 13.2	4.4%		78.0%	17.6%	▲ 14.5
卸売	▲ 13.0	3.7%		79.6%	16.7%	▲ 18.9
小売	▲ 13.5	10.4%		65.7%	23.9%	▲ 7.6
サービス	▲ 3.3	8.9%		78.9%	12.2%	▲ 3.2

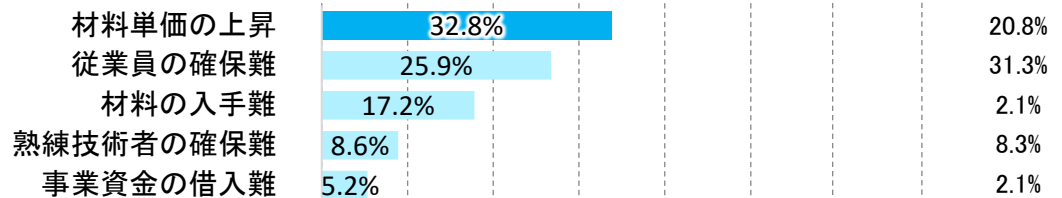
■好転 □不変 ■悪化

V. 経営上の問題点(上位5項目)

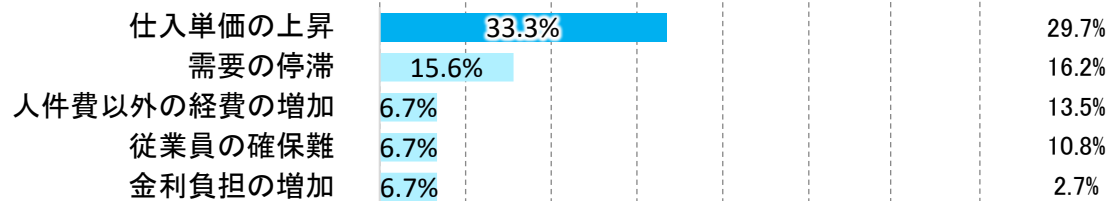
製造業



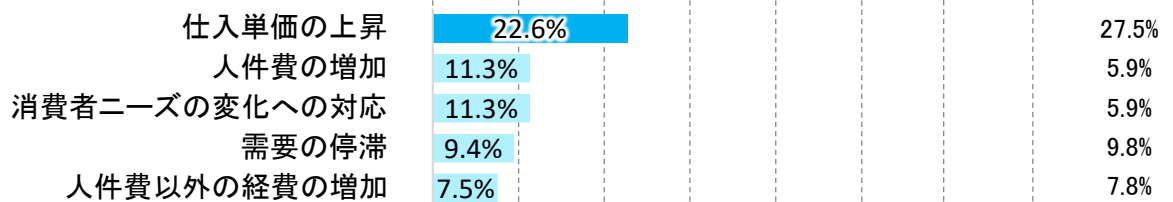
建設業



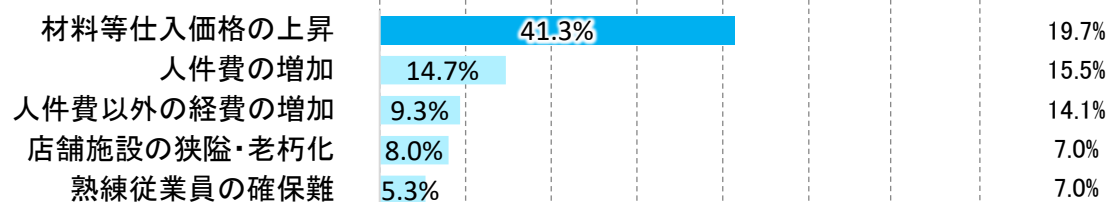
卸売業



小売業



サービス業



VI. 従業員の動向

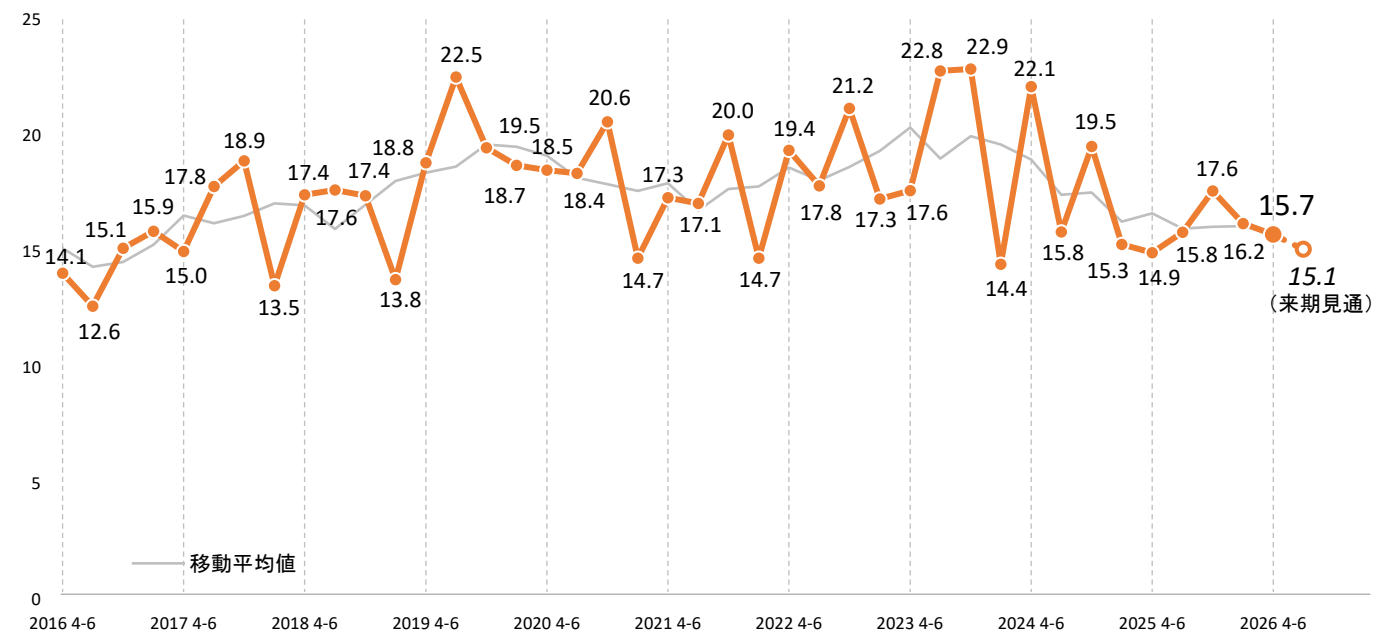
業種別D・I値

	今回	内訳			前回
全業種	▲ 25.7	0.7%	72.9%	26.4%	▲ 25.5
製造	▲ 14.3	1.8%	82.1%	16.1%	▲ 23.1
建設	▲ 50.7	0.0%	49.3%	50.7%	▲ 47.1
卸売	▲ 18.5	0.0%	81.5%	18.5%	▲ 16.0
小売	▲ 12.5	1.6%	84.3%	14.1%	▲ 16.7
サービス	▲ 32.5	0.0%	67.5%	32.5%	▲ 24.7

■ 過剰 □ 適正 ■ 不足

Ⅶ. 新規設備投資

新規設備投資実施の動向(全業種平均%)



1. 今期

(単位%)

	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
実施した	15.7	8.5	23.2	10.9	16.2	19.8
土地	9.2	0.0	12.5	16.7	0.0	16.7
工場建物、建物、店舗	12.8	20.0	12.5	0.0	9.1	22.2
生産・販売・サービス設備、建設機械	27.1	80.0	18.8	0.0	9.1	27.8
車両運搬具	32.3	40.0	50.0	33.3	27.3	11.1
倉庫・駐車場等の付帯施設	10.6	20.0	0.0	0.0	27.3	5.6
OA機器	26.0	0.0	25.0	50.0	27.3	27.8
厚生施設	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	11.7	0.0	25.0	16.7	0.0	16.7
実施していない	84.3	91.5	76.8	89.1	83.8	80.2

2. 来期

(単位%)

	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業
実施する	15.1	20.3	18.8	7.3	10.3	18.7
土地	4.3	0.0	15.4	0.0	0.0	5.9
工場建物、建物、店舗	14.8	0.0	23.1	25.0	14.3	11.8
生産・販売・サービス設備、建設機械	41.6	66.7	23.1	25.0	28.6	64.7
車両運搬具	24.6	8.3	46.2	25.0	14.3	29.4
倉庫・駐車場等の付帯施設	17.0	25.0	7.7	0.0	28.6	23.5
OA機器	16.9	8.3	30.8	25.0	14.3	5.9
厚生施設	6.7	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0
その他	7.6	8.3	15.4	0.0	14.3	0.0
実施しない	84.9	79.7	81.2	92.7	89.7	81.3

製造業

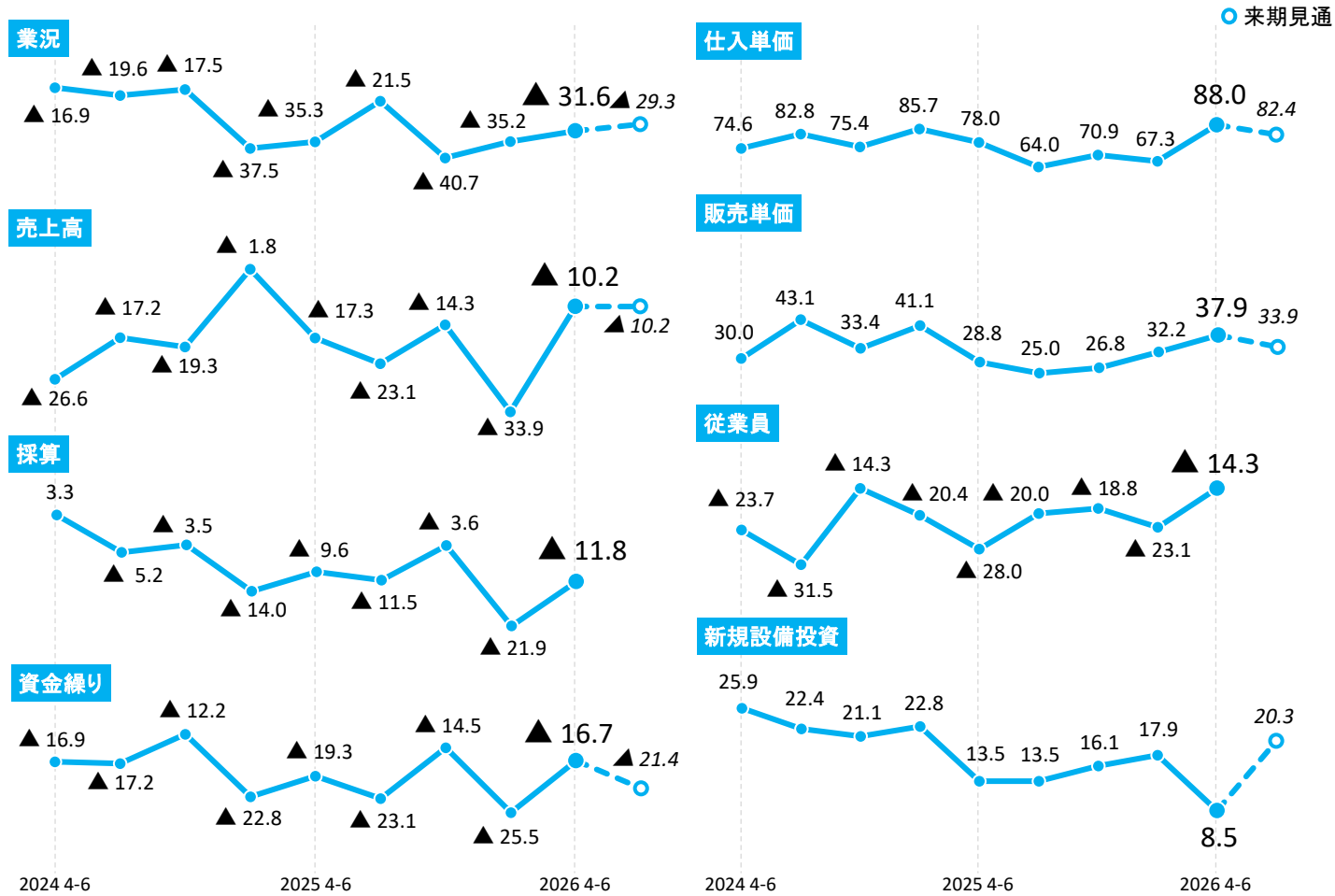
■主なコメント

- ・雇用維持のために定期昇給含め約3%の賃上げを6月に実施。一方、中東情勢の影響により資材価格の高騰や一部資材の調達難が続いている。この状況が長期化した場合、決算への影響が大きくなることが懸念される。（自動車・同付属品製造）
- ・原材料がナフサ由来のため価格が急騰し購入を制限した。工場の稼働は原材料の調達量を見ながら行わざるを得ない。納入先からは資材不足の懸念から通常より多く注文が入っている。（プラスチック製品製造）
- ・原材料価格が前期比2倍近くに急騰。高値でも安定供給を優先して調達してきたが、製品価格転嫁では原材料分しか吸収できず、労務費・エネルギー・運賃などの上昇分は反映できていない。（プラスチック製品製造）

■D・I

	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3	2026 4-6	2026 7-9(見通)
業況 (前年同期比)	▲ 16.9	▲ 19.6	▲ 17.5	▲ 37.5	▲ 35.3	▲ 21.5	▲ 40.7	▲ 35.2	▲ 31.6	▲ 29.3
売上高 (前年同期比)	▲ 26.6	▲ 17.2	▲ 19.3	▲ 1.8	▲ 17.3	▲ 23.1	▲ 14.3	▲ 33.9	▲ 10.2	▲ 10.2
採算 (今期の経常損益)	3.3	▲ 5.2	▲ 3.5	▲ 14.0	▲ 9.6	▲ 11.5	▲ 3.6	▲ 21.9	▲ 11.8	-
資金繰り (前年同期比)	▲ 16.9	▲ 17.2	▲ 12.2	▲ 22.8	▲ 19.3	▲ 23.1	▲ 14.5	▲ 25.5	▲ 16.7	▲ 21.4
仕入単価 (前年同期比)	74.6	82.8	75.4	85.7	78.0	64.0	70.9	67.3	88.0	82.4
販売単価 (前年同期比)	30.0	43.1	33.4	41.1	28.8	25.0	26.8	32.2	37.9	33.9
従業員 (今期の過不足)	▲ 23.7	▲ 31.5	▲ 14.3	▲ 20.4	▲ 28.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 23.1	▲ 14.3	-
新規設備投資した割合	25.9	22.4	21.1	22.8	13.5	13.5	16.1	17.9	8.5	20.3

※D・Iとは、各調査項目についての増加（好転・上昇・黒字）割合から減少（悪化・低下・赤字）割合を差し引いた値を示す。



建設業

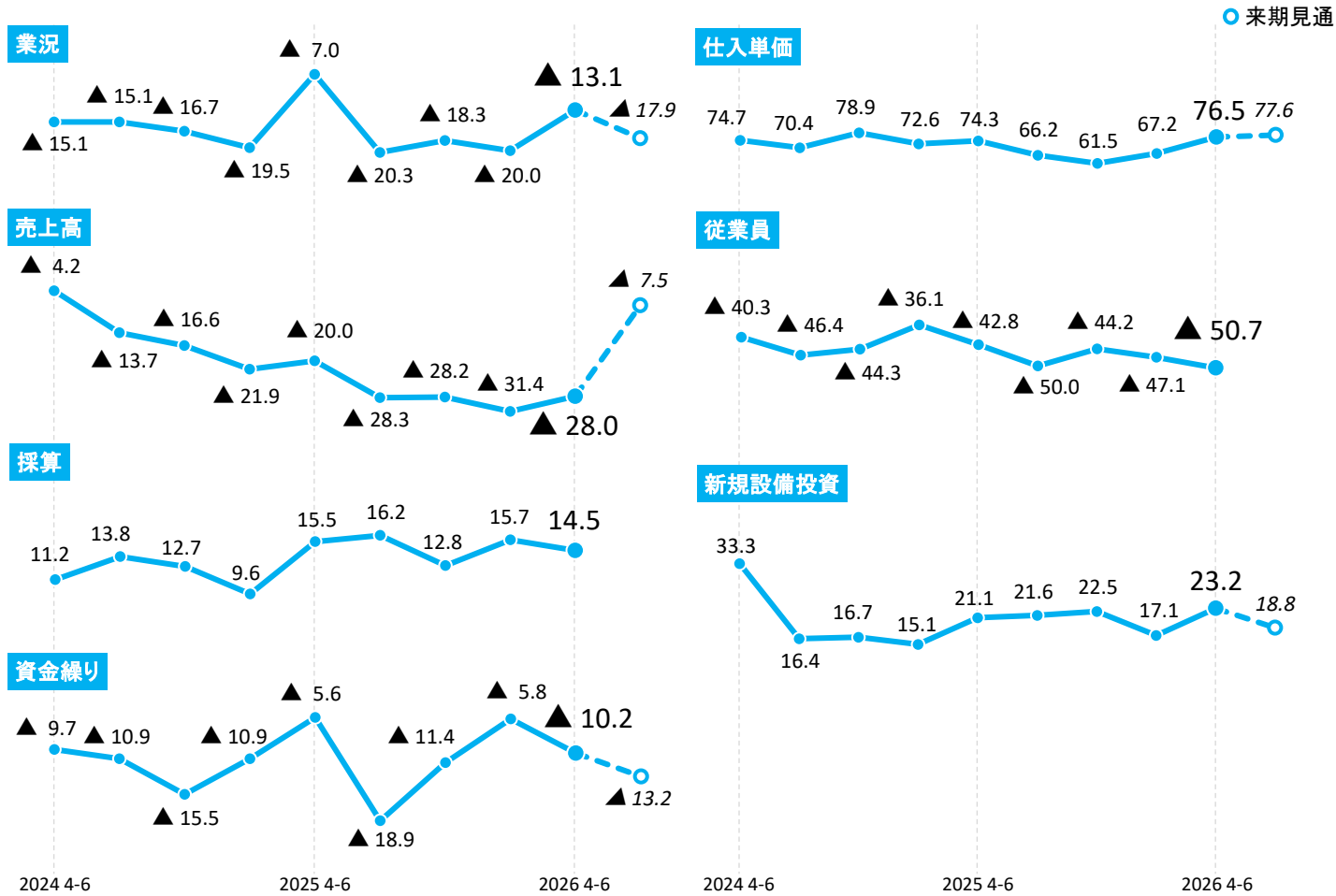
■主なコメント

- ・辛うじて資材調達はできているが価格は高止まり。深刻な採用難に対応するため賃金増がも実施したが、業界環境は厳しい。冷え込む投資環境に対し好転の契機となるか政府の補正予算に期待している。（設備工事）
- ・配管材や樹脂製品等の建築資材で価格上昇や納期遅延が発生。「必要な資材が予定通り入荷しない」「代替品への切り替えで対応している」といった声が聞かれるほか、長期化するコスト増加により廃業する事業者事例も見られる（その他設備工事）
- ・ラピダス関連工事は進んでいるが、実際の受注は市外・道外企業が中心であり、地元企業には仕事が回ってこない。（その他設備工事）

■D・I

	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3	2026 4-6	2026 7-9(見通)
業況（前年同期比）	▲ 15.1	▲ 15.1	▲ 16.7	▲ 19.5	▲ 7.0	▲ 20.3	▲ 18.3	▲ 20.0	▲ 13.1	▲ 17.9
売上高（前年同期比）	▲ 4.2	▲ 13.7	▲ 16.6	▲ 21.9	▲ 20.0	▲ 28.3	▲ 28.2	▲ 31.4	▲ 28.0	▲ 7.5
採算（今期の経常損益）	11.2	13.8	12.7	9.6	15.5	16.2	12.8	15.7	14.5	-
資金繰り（前年同期比）	▲ 9.7	▲ 10.9	▲ 15.5	▲ 10.9	▲ 5.6	▲ 18.9	▲ 11.4	▲ 5.8	▲ 10.2	▲ 13.2
仕入単価（前年同期比）	74.7	70.4	78.9	72.6	74.3	66.2	61.5	67.2	76.5	77.6
販売単価（前年同期比）	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
従業員（今期の過不足）	▲ 40.3	▲ 46.4	▲ 44.3	▲ 36.1	▲ 42.8	▲ 50.0	▲ 44.2	▲ 47.1	▲ 50.7	-
新規設備投資した割合	33.3	16.4	16.7	15.1	21.1	21.6	22.5	17.1	23.2	18.8

※D・Iとは、各調査項目についての増加（好転・上昇・黒字）割合から減少（悪化・低下・赤字）割合を差し引いた値を示す。



卸売業

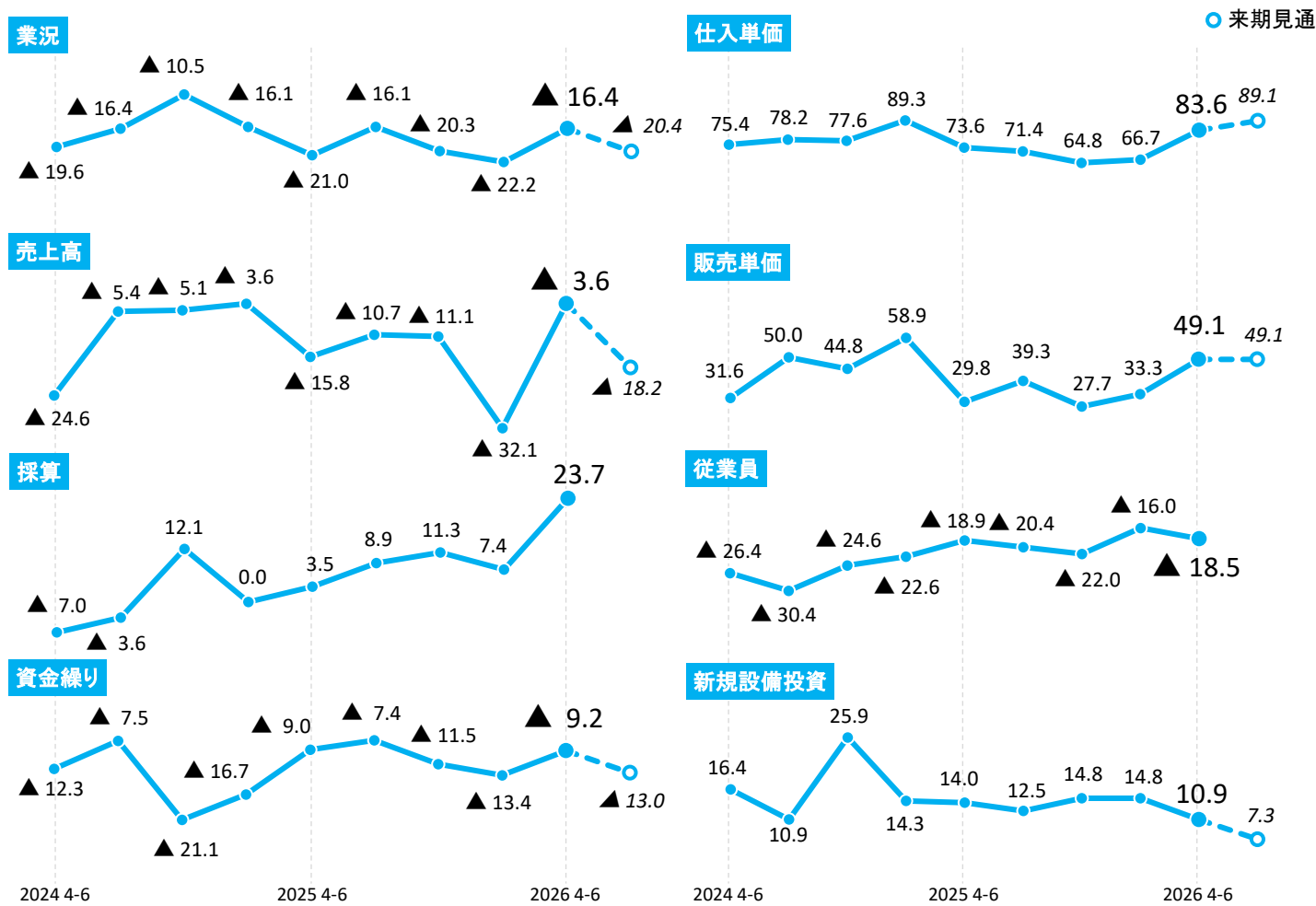
■主なコメント

- ・ナフサ不足が影響して製品の出荷規制や納期の遅延、値上がりが横行している。これ以上長期化すると市場にかなりの影響が出て、当社にとっても大きな打撃となり得る。 (繊維衣服等卸)
- ・同業他社・大手流通商社との価格競争により薄利契約が増え売上・利益とも前年割れ。国との物品購入契約が益々中央寄りになってきており、地方地元企業への配慮が不足しているのではないかと。 (機械器具卸)
- ・仕入先の出荷制限の影響を受けているが、一部商品については再開の動きがみられる。また、代替品を提案してくれる仕入先もある。しかしながら、仕入価格の上昇は継続しており、販売先との価格改定交渉に時間を要している。 (包装資材等卸)

■D・I

	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3	2026 4-6	2026 7-9(見通)
業況 (前年同期比)	▲ 19.6	▲ 16.4	▲ 10.5	▲ 16.1	▲ 21.0	▲ 16.1	▲ 20.3	▲ 22.2	▲ 16.4	▲ 20.4
売上高 (前年同期比)	▲ 24.6	▲ 5.4	▲ 5.1	▲ 3.6	▲ 15.8	▲ 10.7	▲ 11.1	▲ 32.1	▲ 3.6	▲ 18.2
採算 (今期の経常損益)	▲ 7.0	▲ 3.6	12.1	0.0	3.5	8.9	11.3	7.4	23.7	-
資金繰り (前年同期比)	▲ 12.3	▲ 7.5	▲ 21.1	▲ 16.7	▲ 9.0	▲ 7.4	▲ 11.5	▲ 13.4	▲ 9.2	▲ 13.0
仕入単価 (前年同期比)	75.4	78.2	77.6	89.3	73.6	71.4	64.8	66.7	83.6	89.1
販売単価 (前年同期比)	31.6	50.0	44.8	58.9	29.8	39.3	27.7	33.3	49.1	49.1
従業員 (今期の過不足)	▲ 26.4	▲ 30.4	▲ 24.6	▲ 22.6	▲ 18.9	▲ 20.4	▲ 22.0	▲ 16.0	▲ 18.5	-
新規設備投資した割合	16.4	10.9	25.9	14.3	14.0	12.5	14.8	14.8	10.9	7.3

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。



小売業

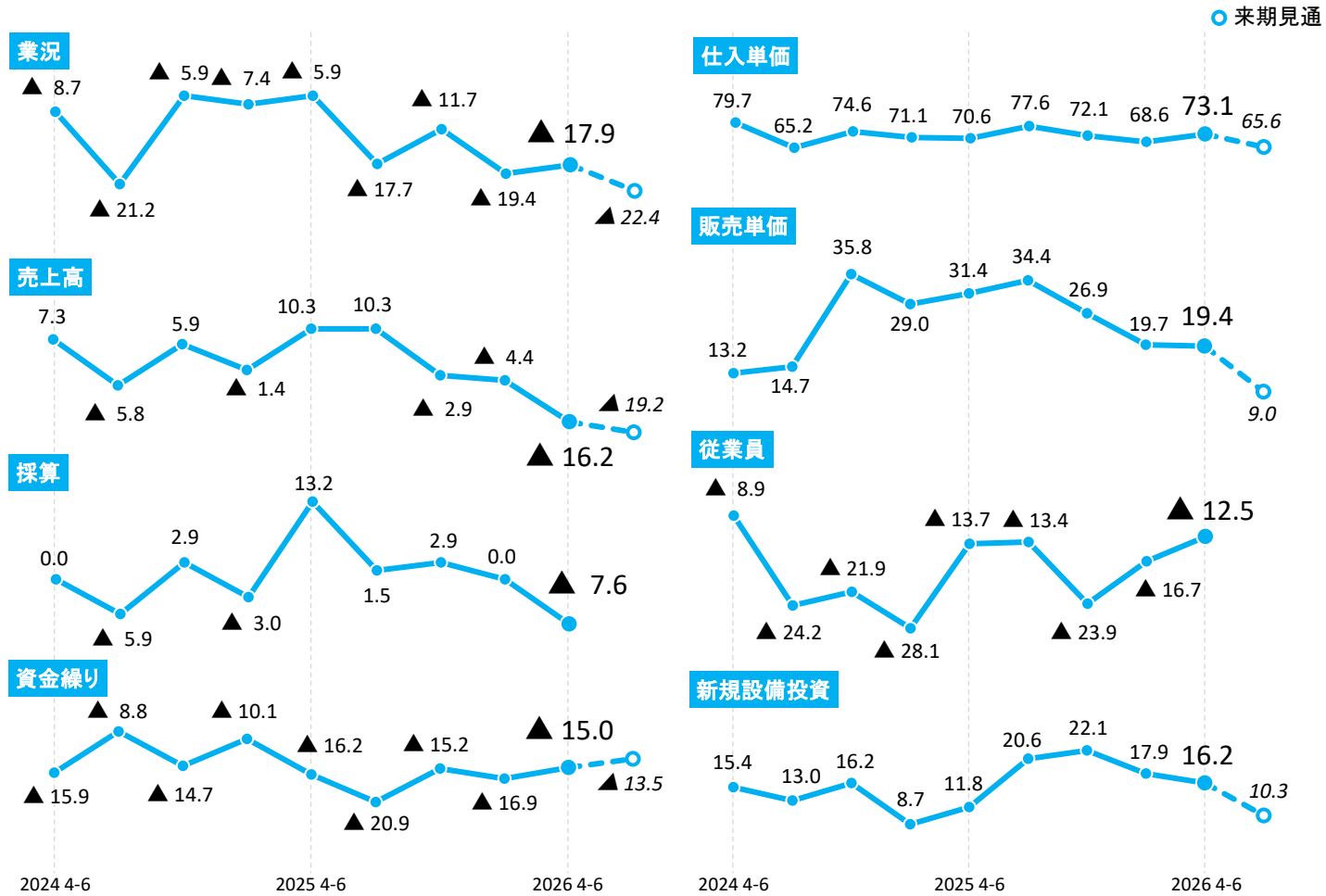
■主なコメント

- ・新卒の高校・大学生の確保が難しいことから、引き続き中途・非正規社員の確保に努めている。今後益々、原油由来の商品を主体とした価格上昇や物流への懸念と従業員の所得拡大の対応が難しい局面が来ることが予想している。（ガソリンスタンド）
- ・気温が例年より早く上昇したことで園芸関連とナフサ関連の需要が伸びた。しかしながら、5月中旬以降は品薄の影響で勢いが鈍化している。（ホームセンター）
- ・金利上昇によりコロナ融資の金利が上がり月度の支払いが大きくなった。物価高で消費が抑えられ、ガーデニング用品などの生活必需品ではない嗜好品の買い控えに繋がっている。（その他小売）

■D・I

	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3	2026 4-6	2026 7-9(見通)
業況（前年同期比）	▲ 8.7	▲ 21.2	▲ 5.9	▲ 7.4	▲ 5.9	▲ 17.7	▲ 11.7	▲ 19.4	▲ 17.9	▲ 22.4
売上高（前年同期比）	7.3	▲ 5.8	5.9	▲ 1.4	10.3	10.3	▲ 2.9	▲ 4.4	▲ 16.2	▲ 19.2
採算（今期の経常損益）	0.0	▲ 5.9	2.9	▲ 3.0	13.2	1.5	2.9	0.0	▲ 7.6	-
資金繰り（前年同期比）	▲ 15.9	▲ 8.8	▲ 14.7	▲ 10.1	▲ 16.2	▲ 20.9	▲ 15.2	▲ 16.9	▲ 15.0	▲ 13.5
仕入単価（前年同期比）	79.7	65.2	74.6	71.1	70.6	77.6	72.1	68.6	73.1	65.6
販売単価（前年同期比）	13.2	14.7	35.8	29.0	31.4	34.4	26.9	19.7	19.4	9.0
従業員（今期の過不足）	▲ 8.9	▲ 24.2	▲ 21.9	▲ 28.1	▲ 13.7	▲ 13.4	▲ 23.9	▲ 16.7	▲ 12.5	-
新規設備投資した割合	15.4	13.0	16.2	8.7	11.8	20.6	22.1	17.9	16.2	10.3

※D・Iとは、各調査項目についての増加（好転・上昇・黒字）割合から減少（悪化・低下・赤字）割合を差し引いた値を示す。



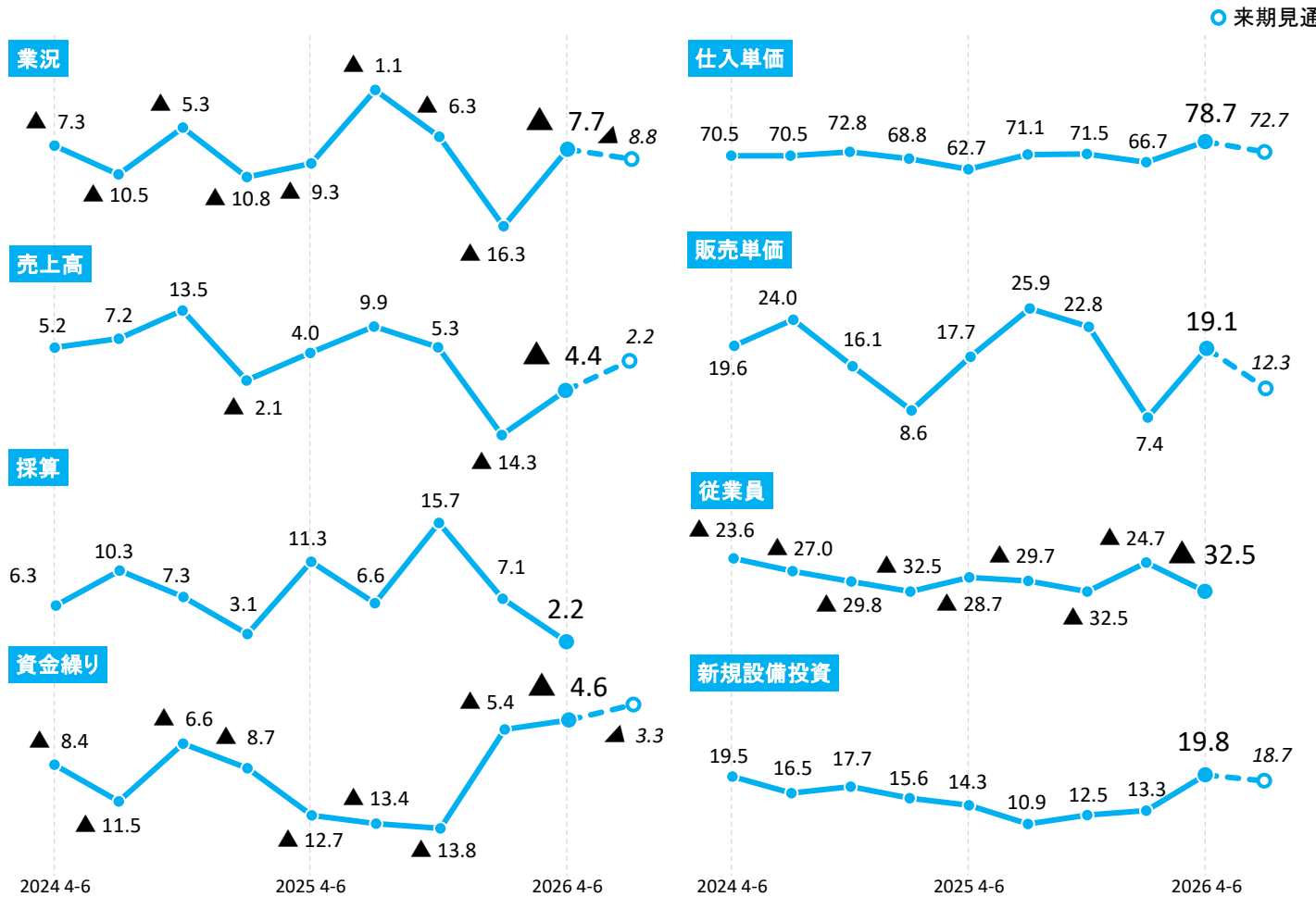
サービス業

■主なコメント

- ・販売単価上昇などで売上は増加したが、ランニングコストの上昇で利益はあまり増えていない。
(ホテル旅館)
- ・国際情勢による物資不足の先行きが業界内でも不安視されている。特に医療製品やリネン製品は値上げだけでなくコロナ時のような在庫不足の状況も想定して動いている事業者もいる。
(医療)
- ・中東情勢の悪化による燃料費の高騰が、運送費を圧迫すると予想している。
また、石油製品の供給も不安定であり、オイルをはじめとした車両整備品の調達が難しい。
(一般乗合旅客自動車運送業)

	2024 4-6	2024 7-9	2024 10-12	2025 1-3	2025 4-6	2025 7-9	2025 10-12	2026 1-3	2026 4-6	2026 7-9(見通)
業況 (前年同期比)	▲ 7.3	▲ 10.5	▲ 5.3	▲ 10.8	▲ 9.3	▲ 1.1	▲ 6.3	▲ 16.3	▲ 7.7	▲ 8.8
売上高 (前年同期比)	5.2	7.2	13.5	▲ 2.1	4.0	9.9	5.3	▲ 14.3	▲ 4.4	2.2
採算 (今期の経常損益)	6.3	10.3	7.3	3.1	11.3	6.6	15.7	7.1	2.2	-
資金繰り (前年同期比)	▲ 8.4	▲ 11.5	▲ 6.6	▲ 8.7	▲ 12.7	▲ 13.4	▲ 13.8	▲ 5.4	▲ 4.6	▲ 3.3
仕入単価 (前年同期比)	70.5	70.5	72.8	68.8	62.7	71.1	71.5	66.7	78.7	72.7
販売単価 (前年同期比)	19.6	24.0	16.1	8.6	17.7	25.9	22.8	7.4	19.1	12.3
従業員 (今期の過不足)	▲ 23.6	▲ 27.0	▲ 29.8	▲ 32.5	▲ 28.7	▲ 29.7	▲ 32.5	▲ 24.7	▲ 32.5	-
新規設備投資した割合	19.5	16.5	17.7	15.6	14.3	10.9	12.5	13.3	19.8	18.7

※D・Iとは、各調査項目についての増加(好転・上昇・黒字)割合から減少(悪化・低下・赤字)割合を差し引いた値を示す。



VIII. 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点2026年6月
- (2) 調査対象期間2026年4～6月期実績及び2026年7～9月期見通し

2. 調査対象

- (1) 中小企業景況調査
「製造業」、「建設業」については、資本金3億円以下、又は従業員300人以下の企業、
「卸売業」については、資本金1億円以下、または従業員100人以下の企業、
「小売業」については、資本金5千万円以下、または従業員50人以下の企業、
「サービス業」については、資本金5千万円以下、または従業員100人以下の企業を対象とした。
- (2) 業界動向調査
道内各地商工会議所が地域の中小企業者との相談等により情報収集した特徴的事例。
また、各業界組合・企業に対し独自に聞き取り調査を実施し、生の声を収集した。

3. 調査地域及び調査方法

全道商工会議所地域の中小企業に対しアンケート調査を実施(中小企業景況調査)
全道商工会議所を通じて地域の業界・組合等へヒアリング調査を実施(業界動向調査)

4. 業種別・規模別回答状況(社数)

	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	合 計
小規模	44	54	37	56	66	257
中規模	15	15	18	12	25	85
合 計	59	69	55	68	91	342
構成比	17.3%	20.2%	16.1%	19.9%	26.6%	100.0%

〈業界動向調査〉
ヒアリング先
製造業 40社、建設業 34社、卸売業 23社、
小売業 29社、サービス業 44社 合計 170社

■過去の調査結果はコチラ



【URL】 <https://www.hokkaido.cci.or.jp/demand/research/>

D・Iとは…

本調査結果中の「D・I」とある記号は、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、各調査項目についての増加(好転・上昇)企業割合から減少(悪化・低下)企業割合を差引いた値(景気動向指数)を示す。